

## 地域ケア会議

伊敷台 鹿児島市地域包括支援センター

【計画】

作成担当者： 石川 真紀

開催日時	令和01年05月24日 19:00 ~ 20:30	開催場所	薩摩市場 極
参加者	居宅介護支援事業所：9人、通所サービス事業所：7人、司法書士：1人、就労支援事業所：1人、地域包括支援センター職員：3人		
	総数 21人		
内容	テーマ	令和元年度 第1回事例検討会・意見交換会（交流会）	
	目的	専門家により、社会保障制度や就労支援事業所などの講話にて社会資源の知識を深める。また、日頃の業務の連携について互いに意見交換をする。	
	概要	1. 講話 「家族のための民事信託」について 高木幸一郎司法書士 2. 就労支援事業所の活用について 3. 情報交換・連絡事項等について	

【結果】

開催日時	令和01年05月24日 19:00 ~ 20:30	開催場所	薩摩市場 極
参加者	居宅介護支援事業所：9人、通所サービス事業所：7人、司法書士：1人、就労支援事業所：1人、地域包括支援センター職員：3人		
	総数 21人		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高木司法書士より、『家族のための民事信託について』の講話にて、色々な制度がある中の一つであり、このひとつの制度を活用すればそれで安心というものではない。後見制度が適用する部分とそうでない部分がある。個々に話を受けて、目的を確認しながらすすめていくことが必要。適宜専門職への相談が望ましいことであることも再認識できた。</li> <li>・就労支援事業所についての話がある。何等かの手帳を所持していることで就労支援事業所での活動ができるが、何等かの障害があってもその人にできる活動があってそれで社会にちゃんと参加をしていくことが大事なことである、といった話があった。</li> <li>・それぞれに自己紹介をしていき、その後は近隣の席の方で日頃の業務に関する悩む点や困ったケースなどがあった事について話をする場となった。</li> </ul>		
今後の課題など	①圏域内居宅支援事業所のスキルアップ ②定期開催予定 事例検討会の役割分担について		